

令和2年度 年間教科シラバス

中学・高校	高 校	学 年	2 年	コ ー ス	指定コースなし		
教 科	保健体育	科 目	体 育		単位数 3		
担当者	1・2組 和田太郎	3組	久地浦武治	4組	久地浦武治 5組 久地浦武治		
教科書			副教材				
<p>○学習到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体力・筋力レベルを知り、高校3年間の目標設定を行う。 ・基礎体育の授業を基に集団の中での各個動作の習得・実践ができるようになる。 ・高校生として基本的な体力をつけ、規則正しい生活ができるようになる。 ・各個動作・集団行動で学んだ能力を生かしながら集団スポーツができるようになる。 							
<p>○教科道徳教育到達目標</p> <p>体育実技・保健を通して通じて公平・公正な態度(スポーツマンシップ)・礼儀作法を身に付ける。そして、自己の健康への関心を高めさせ自分で体力を高める意識を育てる。また、学校生活全般や、社会人として必要な規範意識を身に付けさせる。</p>							
<p>○学習方法</p>							
<p>○グレード別授業の基準</p> <p style="padding-left: 20px;">クラスごとに実施</p>							
<p>○指導計画(学習内容・考査等の予定)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 6月 スポーツテスト 7月 ソフトボール 8月 陸上競技(ハードル走・幅跳び・短距離走) 9月 陸上競技 10月 陸上競技、球技(バスケットボール【ゴール型】) 11月 球技(バスケットボール【ゴール型】) 12月 陸上競技(長距離走) 1月 陸上競技(長距離走) 2月 マラソン大会、球技(サッカー【ゴール型】) 3月 球技(サッカー【ゴール型】) </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top; border-left: 1px solid black;"> <p>技術テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月中旬 ソフトボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 12月初旬 陸上競技・バスケットボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 2月中旬 陸上競技・サッカー技術テスト・ルール等確認テスト </td> </tr> </table>						<ul style="list-style-type: none"> 6月 スポーツテスト 7月 ソフトボール 8月 陸上競技(ハードル走・幅跳び・短距離走) 9月 陸上競技 10月 陸上競技、球技(バスケットボール【ゴール型】) 11月 球技(バスケットボール【ゴール型】) 12月 陸上競技(長距離走) 1月 陸上競技(長距離走) 2月 マラソン大会、球技(サッカー【ゴール型】) 3月 球技(サッカー【ゴール型】) 	<p>技術テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月中旬 ソフトボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 12月初旬 陸上競技・バスケットボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 2月中旬 陸上競技・サッカー技術テスト・ルール等確認テスト
<ul style="list-style-type: none"> 6月 スポーツテスト 7月 ソフトボール 8月 陸上競技(ハードル走・幅跳び・短距離走) 9月 陸上競技 10月 陸上競技、球技(バスケットボール【ゴール型】) 11月 球技(バスケットボール【ゴール型】) 12月 陸上競技(長距離走) 1月 陸上競技(長距離走) 2月 マラソン大会、球技(サッカー【ゴール型】) 3月 球技(サッカー【ゴール型】) 	<p>技術テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月中旬 ソフトボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 12月初旬 陸上競技・バスケットボール技術テスト・ルール等確認テスト ○ 2月中旬 陸上競技・サッカー技術テスト・ルール等確認テスト 						
<p>○評価方法</p> <p>各学期ごとに、技術評価を含めたルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。 (技術評価を含むルーブリック評価 100%) ※ルーブリック評価観点表は別紙参照</p>							

観点	評価段階	A	B	C	D
	評価項目				
知識及び技能	技術テスト 技術テストの評価項目については単元ごとに設定する。	80%以上の評価	65%以上の評価	50%以上の評価	50%以下の評価
	技術確認再テスト	他の生徒と教え合うなど、工夫して練習を行い、再テストに臨んだ。その結果、80点以上取得した。	工夫して練習を行い、再テストに臨んだ。その結果、80点未満であった。	再テストに向けて準備をした。	何も準備せずに再テストに臨んだ。
	競技特性やルールの理解 確認テスト	試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について80%以上理解している。	試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について65%以上理解している。	試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について50%以上理解している。	試合におけるルールや、運動の技術の名称や行い方について理解していない。(理解度50%以下)
思考力・判断力・表現力等	練習の行い方	自己の課題を分析し、適切な運動の行い方や練習方法を選択している。	適切な運動の行い方や、練習方法を選択している。	運動の行い方や練習方法を選択しているが、適切でない。	運動の行い方や練習方法について、選択しようとしていない。
	安全に対する理解	危険な行為を予測し、学習した安全上の留意点を練習場面で実践している。	学習した安全上の留意点を練習場面で実践している。	学習した安全上の留意点を練習場面で実践しているものの、適切ではない。	学習した安全上の留意点を練習場面で実践しない。危険な行為を行う。
主体的に学習に取り組む態度	学習態度	授業において他の生徒との協同の中心となり、全体の理解を深める役割を担う	授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合う	授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合おうとする	授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合おうとしない
	授業中	各活動に積極的に参加し、分からないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげようとしている。	授業中の各活動に参加し、理解しようとしている。	授業中の各活動への取り組み方が物足りない。理解しようという姿勢が乏しい。	授業中の各活動に全く取り組んでいない。